



図書館だより

宇都宮市立陽南中学校図書館

2023年9月



まだまだ暑いが続いていますが、朝夕は
少し秋の気配を感じる季節になってきました。
秋の夜長、夏の疲れの癒しにゆっくりと
本を読むのもいいかもしれませんね。



柿くへば 鐘が 鳴るなり 法隆寺

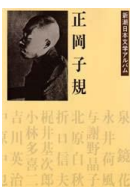


この句は、明治時代の俳人であり歌人でもある
正岡子規が詠んだ句です。奈良県の法隆寺に立ち
寄った後、茶店で一服して柿を食べると、途端に法
隆寺の鐘が鳴り、その響きに秋を感じた、というの
が句意です。

9月19日は、正岡子規の命日です。絶筆となった
3句から糸瓜忌と名付けられました。

新潮日本文学アルバム 21

正岡子規 付：図
新潮社



私達、生涯の友なのです！

夏休み特別貸出の返却について

夏休み前に貸し出した本は

9月8日（金）までに
返却してください。



9月1日は防災の日！

「防災の日」には、自分の地域の防災を確認しよう！

9月1日は、「防災の日」ですが、「防災」は地震
の被害を防ぐことではありません。1995年に
発生した『阪神・淡路大震災』は、強い揺れによ
る建物の倒壊と火災による被害が大きく、2011年
に起きた『東日本大震災』は地震による津波も被
害を大きくしました。地域や季節によっては台風
や大雨、なだれなどの被害も考えられます。自分
が住んでいる地域で、どのような災害が起こりう
るのか考えてみましょう。そして災害が起こった
時、どこに避難するのか、また、どういう行動を
とればよいのか知っておくことが大切です。

「今日は何の日？366日大事典」より抜粋



池上彰と考える災害とメディア 1～4

池上彰/監修

文溪堂



新着図書情報！

口訳古事記

町田康/著
講談社



いつか君に出会ってほしい本

田村文/編著
河出書房新社



品格語辞典

関根健一/監修
大修館書店編集部/編
大修館書店



ざっくりわかる8コマ哲学

小川に志/著
まね/まんが
朝日新聞出版



和菓子と言の葉

デザイナーが紡ぐ四季の物語
藤原タ貴/著
光文社



ほくがゆびをぱちんとならして、 きみがおとなになるまえの詩集



斉藤倫/著
高野文子/画
福音館書店

中学生のための テスト段取り講座

坂口恭平/著
晶文社



すごいぞ！はたらく知財 14歳からの知的財産入門

内田朋子/著
萩原理史/著
田口壮輔/著
島林秀行/著
桑野雄一郎/著
晶文社



いとエモし。

超訳
日本の美しい文学
koto/著
サンクチュアリ出版



ぼくらの時代の 罪と罰

森達也/著
三井ヤスシ/カバー・本文イラスト
ミツイパブリッシング



体はゆく できるを科学する 〈テクノロジー×身体〉

伊藤亜紗/著
文藝春秋



14歳からの宇宙物理学 広大すぎる宇宙の謎を解き明かす

武田紘樹/著
KADOKAWA



〈萌えすぎて〉絶対忘れない！

妄想古文

三宅香帆/著
睦月ムンク/イラスト
河出書房新社



嫌いな教科を好きになる方法、 教えてください！

河出書房新社/編
新井りおほか/著
河出書房新社



勉強中です



タガヤセ！日本 「農水省の白石さん」が

農業の魅力教えます

白石優生/著
関和之/本文イラスト
河出書房新社



ようなん 陽南ライブラリーニュースコーナー

このコーナーでは、陽南地域学校園の小中学校の学校図書館の様子や、人気の本、先生方がおすすめする本などを紹介します。今回は、横川西小学校です。

横川西小 司書教諭 檜山先生おすすめの1冊

あんなに あんなに

作:ヨシタケシンスケ



子育ては「あんなに」の連続。あんなにほしがっていたのに、あんなにしんばいたのに、あんなにちいさかったのに…。日常にあふれるたくさんの「あんなに」の中で、子どもはおとなになっていく。こどもと昔こどもだったすべての人に届けたい、ちょっと目頭が熱くなっちゃうやさしい絵本。

横川西小 司書 和知先生おすすめの1冊

ふたりのロッテ

作:ケストナー



おたがいを知らずに別々の町で育った、ふたごの姉妹ルイーゼとロッテ。ある夏、林間学校でふたりは偶然に出会います。父と母の秘密を知ったふたりは、両親を仲直りさせるために、大胆な計画を立てるのですが…